

新テクニカルアシスタント自己紹介

《サイバーサイエンスセンター本館利用相談室》

小松 一彦 (こまつ かずひこ)

東北大学サイバーサイエンスセンタースーパーコンピュータ研究部 助教

本年度よりサイバーサイエンスセンター利用者相談室で利用相談員を担当させていただくことになりました。金曜日 14～16 時の担当で、担当分野はスーパーコンピュータ (SX-9)、並列コンピュータ (Express 5800) の利用方法全般、およびアプリケーションの高速化全般になります。

計算機アーキテクチャ・大規模並列計算を専門として研究に従事しており、様々な大規模計算環境におけるアプリケーションの最適化を通じて、次世代大規模計算機の要素技術を研究しております。このため、大規模計算機の計算機アーキテクチャやネットワークシステム構成などを考慮したアプリケーションの最適化・高速化をサポートさせて頂こうと考えております。利用相談員として、微力ながらみなさまのお力になればと思います。よろしく願いいたします。

森谷 友映 (もりや ともあき)

東北大学情報部情報基盤課共同研究支援係 技術一般職員

平成24年度から東北大学の技術職員として採用され、サイバーサイエンスセンター利用者相談室で金曜日 (14～16時) の利用相談員を担当させて頂くことになりました、森谷と申します。

これまで民間企業で5年間働いてきましたが、以前からスーパーコンピュータに興味があり、今年からスーパーコンピュータ関連の仕事に従事するようになりました。1つ1つ仕事を学びながら、質の高いサービスを提供できるように心がけています。

サイバーサイエンスセンターでは、A0サイズ対応の大判カラープリンタの利用、各言語のプログラミング本、各種マニュアル、資料の閲覧も可能です。また、科学的、工学的分野に特化した様々なアプリケーションソフトの提供もしており、利用相談などを通じて、是非有効活用して、研究に役立てて欲しいと思っております。

利用相談員として、まだまだ未熟な部分もあり、ご迷惑もお掛けするかと思いますが、少しでもみなさまのお力になればと思っています。よろしく願いいたします。

*前年度以前よりテクニカルアシスタントをご担当頂いている皆様の自己紹介は、SENAC Vol. 44, No. 3 p. 62-p. 65 (2011. 7) をご覧ください。